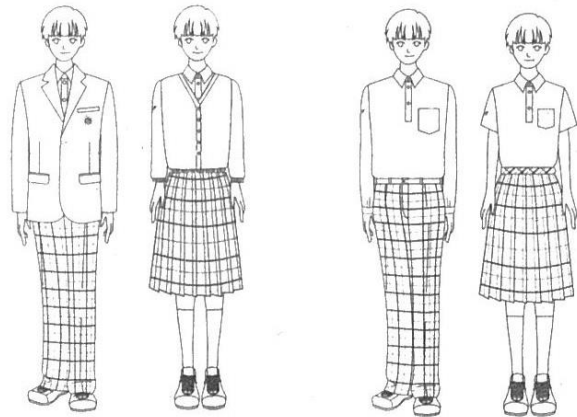


服装のきまり

〈新制服〉



学校指定のブレザー、長袖ポロシャツ、半袖ポロシャツ、カーディガン

- ・長袖ポロシャツ、半袖ポロシャツの裾をズボンやスカートの中に入れる。中に着用する下着は、透けないような地味な色（白・黒・紺・グレー・ベージュ）の無地のものとし、ワンポイント程度なら可する。

学校指定のスラックス、スカート

- ・スラックスは、床にすらない程度の長さにする。
 - ・スカートは、ひざが隠れる程度の長さにする。
 - ・ベルトは、黒・紺・茶で無地のものとする。
- ※スラックス、スカートどちらをはくかは各自の判断とする。

※期間を問わず、気候や体調に合わせて制服を選択してよい。ただし、入学式・卒業式・1学期始業式・修了式・合唱コンクールは、全員がブレザーを着用する。

〈旧制服〉



男子(冬)

男子(夏)

冬 服

上 黒詰襟学生服。（ラウンドトリムカラーの制服でもよい）

下 黒学生ズボン。

※標準マークのついた、体型にあったものを着用する。

改造、変形学生服は着用しない。

※床にすらない程度の長さにする。

※ベルトは、黒・紺・茶で無地のものとする。

夏 服

上 白半そで開襟シャツ。

下 冬服と同じ。

※下着は、透けないような地味な色（白・黒・紺・グレー・ベージュ）の無地のものとし、ワンポイント程度なら可とする。

ただし、黒詰襟学生服を着ていないときは、白のみとする。

女子(冬)



女子(夏)



冬服

上 長そで紺色セーラー服、パープルグレー三角布。

下 紺色スカート、ヒダは前のみ箱ヒダとし、数は28本程度、ひざが隠れる程度の長さとする。

※ベルトは、黒・紺・茶で無地のものとする。

夏服

上 半そで白セーラー型、えりは冬服と同じ白線2本、パープルグレー三角布。

下 冬服と同じ。

※下着は、透けないような地味な色（白・黒・紺・グレー・ベージュ）の無地のものとし、ワンポイント程度なら可とする。

ただし、長袖紺色セーラー服を着ていないときは、白のみとする。

※期間を問わず、気候や体調に合わせて制服を選択してよい。また、男子は長袖カッターシャツ、女子は合服で登校してもよい。ただし、入学式・卒業式・1学期始業式・修了式・合唱コンクールは全員が冬服を着用する。

その他

くつ下

・白、黒の無地で、くるぶしが隠れる長さのものとする。ワンポイントまで可。冬季の防寒用として、11月からタイツ（黒・ベージュ）を着用してもよい。

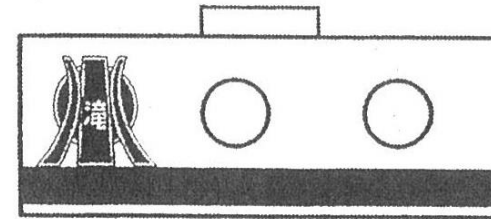
通学靴

・白を基調（どの面から見ても白の割合が多いもの）とした運動靴とし、色のライン程度入っていてもよい。

防寒具

・原則として、11月からアウター、マフラー、手袋を使用してもよい。

名札のつけ方



胸ポケットにわに口クリップではさむ。
(垂れ下がってしまう場合はピンで留める。)